



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月14日

上場会社名 Delta Fly Pharma 株式会社上場取引所 東
コード番号 4598 URL <https://www.delta-flypharma.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 江島 清
問合せ先責任者（役職名） 取締役 管理部門担当（氏名） 黒滝 健一（TEL）03(6231)1278
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第3四半期の業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	—	—	△1,293	—	△1,305	—	△1,307	—
2024年3月期第3四半期	—	—	△949	—	△971	—	△972	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期第3四半期	△153.93		—					
2024年3月期第3四半期	△142.09		—					

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	823	691	83.7
2024年3月期	1,474	1,232	83.6

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 689百万円 2024年3月期 1,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	△1,817	—	△1,827	—	△1,829	—	△222.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期3Q	9,729,900株	2024年3月期	8,229,900株
2025年3月期3Q	198株	2024年3月期	198株
2025年3月期3Q	8,495,962株	2024年3月期3Q	6,847,237株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項（将来に関する記述等についてのご注意）

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果や、インバウンド需要の増加等により緩やかな回復が続くことが期待される一方で、エネルギー価格、原材料費の高騰及び為替変動等による景気への影響が懸念されるなど、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。

当社では、がん患者の高齢化による治療への懸念や新薬の高額化による費用負担増加への不安が進む中、経済的にも安心して家族のがん患者にも勧められる治療法を提供することを目指して、「モジュール創薬」に基づく研究開発に取り組み、各パイプラインの臨床開発を前進させました。

抗がん剤候補化合物DFP-10917単剤の米国における臨床第3相比較試験は、中間解析のためのデータクリーニング処理が完了に近づき、2025年早期にデータカットオフの準備を進めております。また、昨年9月より開始しておりますベネトクラクス治療前歴のある急性骨髄性白血病の患者を対象に、米国においてDFP-10917とベネトクラクスの併用療法による臨床第1／2相試験は、最初の3症例の忍容性が確認され、追加の3症例を登録中であります。日本におけるライセンスパートナーの日本新薬(株)が国内の臨床第1相試験の症例登録を進めております。抗がん剤候補化合物DFP-14323は国内における臨床第3相試験の症例登録を継続しております。抗がん剤候補化合物DFP-17729は国内における臨床第2／3相試験の検討・準備をしております。抗がん剤候補化合物DFP-11207は治験薬の製造を行い、次試験の開始に向けて日本での実施の検討を継続しております。抗がん剤候補化合物DFP-14927は、米国において臨床第1相拡大試験を継続しております。また、抗がん剤候補化合物DFP-10825は前臨床試験を完了し、臨床第1相試験の開始に向けた検討・準備をしております。

以上の結果、当第3四半期累計期間におけるマイルストーン収入等はなく、事業収益はありませんでした(前年同四半期比－%)。事業費用につきましては、開発パイプラインの臨床試験における医療機関並びに症例数の増加、次試験に向けた治験薬となる原薬や製剤の製造などを進めたことなどに伴い、1,293百万円(前年同四半期比36.3%増)となりました。この結果、営業損失は1,293百万円(前年同四半期は949百万円の損失)、経常損失は1,305百万円(前年同四半期は971百万円の損失)、四半期純損失は1,307百万円(前年同四半期は972百万円の損失)となりました。

なお、当社は医薬品事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績を記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は823百万円となり、前事業年度末と比較して650百万円減少しました。これは主として、現金及び預金が678百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は132百万円となり、前事業年度末と比較して109百万円減少しました。これは主として、未払金が94百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は691百万円となり、前事業年度末と比較して541百万円減少しました。これは主として、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ382百万円増加したものの、四半期純損失の計上により利益剰余金が1,307百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月15日の「2024年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,417,062	738,087
その他	15,869	45,170
流動資産合計	1,432,931	783,258
固定資産		
有形固定資産	38,242	37,058
投資その他の資産	2,980	2,933
固定資産合計	41,223	39,991
資産合計	1,474,155	823,249
負債の部		
流動負債		
未払金	207,070	112,977
未払法人税等	31,131	16,595
その他	3,296	2,488
流動負債合計	241,498	132,060
負債合計	241,498	132,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,731,185	5,113,757
資本剰余金	4,711,185	5,093,757
利益剰余金	△8,210,125	△9,517,898
自己株式	△337	△337
株主資本合計	1,231,906	689,278
新株予約権	750	1,910
純資産合計	1,232,656	691,188
負債純資産合計	1,474,155	823,249

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
事業収益	—	—
事業費用		
研究開発費	741,002	1,092,754
その他の販売費及び一般管理費	208,388	200,990
事業費用合計	949,390	1,293,744
営業損失(△)	△949,390	△1,293,744
営業外収益		
受取利息	6	76
その他	1	11
営業外収益合計	8	87
営業外費用		
為替差損	3,984	2,630
株式交付費	17,656	9,608
営業外費用合計	21,641	12,239
経常損失(△)	△971,023	△1,305,896
税引前四半期純損失(△)	△971,023	△1,305,896
法人税、住民税及び事業税	1,876	1,876
法人税等合計	1,876	1,876
四半期純損失(△)	△972,900	△1,307,772

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

当第3四半期累計期間において、第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権の権利行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ686,034千円増加し、また、2023年11月10日の第三者割当増資により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ250,004千円増加し、当第3四半期会計期間末において、資本金が4,731,185千円、資本剰余金が4,711,185千円になっております。

当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

当第3四半期累計期間において、第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権の権利行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ382,572千円増加し、当第3四半期会計期間末において、資本金が5,113,757千円、資本剰余金が5,093,757千円になっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、医薬品事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,071千円	1,184千円